

役員会（平成 17 年度第 6 回）議事要旨

1. 日 時 平成 17 年 7 月 7 日（木）10:00～11:30
2. 場 所 事務局棟 3 階 会議室
3. 出席者 安田学長（議長）
山本理事、磯貝理事、北田理事、村井理事

出席監事 佐藤監事、山田監事

陪席者 茶島総務部長、小島研究協力部長、田保橋総務課長、末永会計課長、荒井施設課長、奥田研究協力課長、田村学生課長、三原学術情報課長、鈴木企画室室長補佐、中條企画室専門員、松下監査室主任、矢倉企画室員

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「役員会（平成 17 年度第 5 回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

これに関連して、北田理事から平成 18 年度の概算要求について、文部科学省のヒアリングが 7 月 6 日に行われた旨の報告が行われた。

（審議事項）

（1）土地購入資金の借入れについて

北田理事から、平成 15 年度から年次計画により取得することとしていた本学の用地について、市中銀行から資金を借り入れて一括取得した場合の国庫負担の軽減効果について説明が行われた。さらに、本学としては、関係法令の改正を待って市中銀行から土地購入資金の長期借入れを行う方向で関係方面と引き続き折衝を進めたい旨提案があり、審議の結果、承認された。

（2）平成 17 年度外部資金の受入れについて

山本理事から、平成 17 年度外部資金の受入れ状況について説明が行われ、審議の結果、原案どおり共同研究の受入れ 5 件（22,992 千円）、受託研究の受入れ 1 件（1,050 千円）及び寄附金の受入れ 4 件（2,600 千円）が承認された。

(3) けいはんな新線開業イベントについて

山本理事から、本学支援財団を通じて関西経済団体連合会から協力要請があった「学研都市と東大阪・大阪との鉄道直通化に伴う連携事業(仮称)」について、説明が行われた。

この中で、平成18年3月に予定される「けいはんな新線」開業に伴う協賛イベントとして、本学の一般向けオープンキャンパスを4月に実施するほか、新たに関西フォーラム(仮称)を開催するなど、本学としても協力したい旨提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、これに伴い、例年秋に実施していたオープンキャンパスは、現時点では平成18年度は実施しない方針であることが確認された。

(4) 教員人事について

議長から、本学の将来構想に沿った教員選考を行うため、教員のうち、まず教授の採用選考手続きの明確化を図りたい旨の提案があり、次のような内容を骨子とする原案について説明が行われた。

- ・研究科長からの申し出に基づき、教授選考の開始について学長が承認した後、研究科長から選考対象とする研究分野を含めて選考方針を提出させる。
- ・選考方針を学長が役員会構成員とともに審査し承認したうえで、研究科教員選考会議に具体的な候補者の選考を行わせ、役員会構成員の意見を参考にして学長が候補者を決定する。
- ・なお、研究科長からの申し出がない場合であっても、学長から教授選考の開始を指示することもある。

これを受けて審議を行った結果、大筋では承認されたが次のような意見があり、教員選考手続きを制度化するにあたっては、これらの意見に添って原案を一部修正することとなった。

- ・選考方針を役員会構成員が合議するのは良いとしても、候補者の選考までも役員会構成員が審議するのは、国立大学法人法に定める審議機関の役割からみていかがなものか。
- ・選考方針を協議する前に、まず選考対象とする研究分野を将来構想に沿って学長が決定すべきではないか。

また、議長から、バイオサイエンス研究科における植物科学分野及び微生物科学分野の教授各1名の募集要綱案について説明が行われた後、募集方法や選考分野の方向性などについて意見交換が行われ、さらに細部を検討したうえで選考を進めることが了承された。

以上